

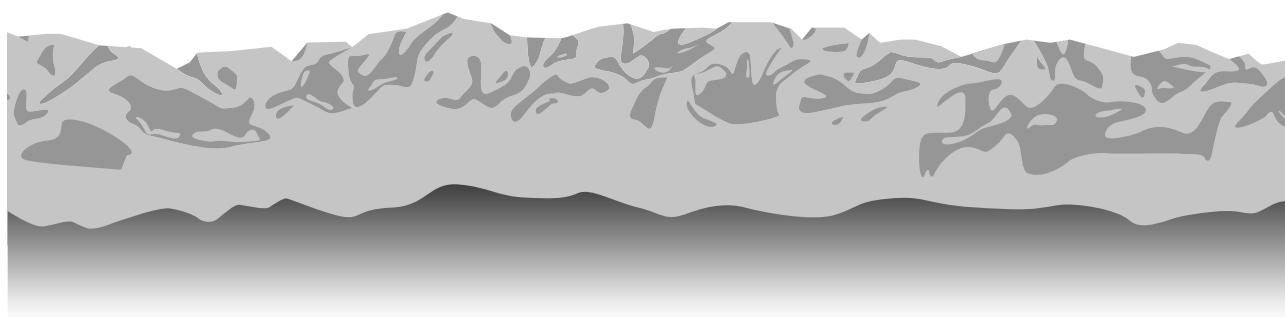
令和2年度

富山市公民館研修会 (前期)

と き 令和2年9月30日(水)

午後1時30分

ところ 富山市婦中ふれあい館



富山市公民館連絡協議会
富山市教育委員会

令和2年度富山市公民館研修会前期開催要項

- 1 趣 旨 豊かな活力ある町づくりを目指す自治公民館の効果的な活動や地域との連携など、地域における社会教育活動の指導者として必要な資質の向上を図る。
- 2 主 催 富山市公民館連絡協議会
富山市教育委員会
- 3 日 時 令和2年9月30日（水）午後1時30分より
- 4 会 場 富山市婦中ふれあい館 ふれあいホール
富山市婦中町砂子田1-1 ☎465-3113
- 5 参加者 市立公民館・自治公民館関係者
- 6 研修課題 公民館が地域づくりに果たす役割について

7 日 程

13:00	受付
13:30	開会の挨拶・市挨拶
13:40	特別講演 (14:40～14:50 休憩)
14:50	事例発表（話題提供）
	協議（意見交換）
15:50	閉会の挨拶
16:00	終了

8 研修会

<司会>市立倉垣公民館 館長 五十嵐 邦彦 氏（第8ブロック）

（1）特別講演

- ① 演題 「洪水に備える～洪水ハザードマップと避難～」
- ② 講師 富山市建設部防災対策課 主幹 中野 卓也 氏
河川課 課代理 余 西 誠 氏

（2）事例発表（話題提供）

- ① 発表者 古沢自治会 会長 長谷川 敏博 氏（第9ブロック）
水橋館町町内会 会長 大野 雅司 氏（第10ブロック）
- ② 内 容 自治公民館運営の現状と問題点について
- ③ 協 議 研修内容に基づき意見交換

洪水に備える～洪水ハザードマップと避難～

富山市建設部防災対策課

主幹 中 野 卓 也

建設部河川課

課長代理 余 西 誠

1 河川管理者や水防管理団体、市町村等が連携した減災の取組み

近年、全国各地で豪雨による災害が頻発しており、平成30年7月豪雨をはじめ、令和元年台風第19号や令和2年7月豪雨など、甚大な洪水の被害は、記憶に新しいところではないかと思います。

このような洪水に際し、水災を警戒し、防御し、被害を軽減させる対策を統一的に実施するため、昭和24年に水防組織や水防活動等を定めた水防法が制定され、これまでの洪水等の大きな災害を踏まえ、改正が繰り返されてきました。

平成に入ってから、大きな改正として、平成12年9月の東海豪雨などの被害を受け、平成13年に浸水想定区域の公表等が位置付けられており、また、本市でも大きな被害があった平成16年には、梅雨期の集中豪雨や度重なる台風の上陸により全国各地で被害が多かったことなどから、平成17年の法改正で洪水ハザードマップによる周知が義務化されました。

さらに、平成23年9月の三重県相野谷川をはじめ、平成25年7月の山口県須佐川、田万川、平成26年7月の沖縄県天願川では、従来の浸水想定を上回る氾濫が発生したことから、平成27年の法改正では、浸水想定区域が想定し得る最大規模の降雨に対応したものに拡充されました。

このような状況下で、平成27年9月の関東・東北豪雨では、線状降水帯によって長時間強い雨が降り、鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による家屋の倒壊・流失や広範囲かつ長期間の浸水が発生し、また避難の遅れも加わり、近年の水害では類を見ないほどの多数の孤立者が発生しました。



愛知県 西枇杷島町(現清須市) 浸水状況



平成16年10月 神明校区浸水状況



三重県 紀宝町(高岡地区)浸水状況

これを受け、国では、鬼怒川における水害及び今後の気候変動を踏まえた課題に対して「洪水を河川内で安全に流す」従来の対策だけでは限界があるため、氾濫の発生を前提として社会全体で備える「水防災意識社会」を再構築することを目指し、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等において減災目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に進める方針を定めました。

本市においては、「常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川等大規模氾濫に関する減災対策協議会」の一員として、排水ポンプ車による水防活動をはじめ、洪水ハザードマップの作成・周知、タイムラインの作成、防災啓発や防災教育の実施、避難確保計画の策定促進など、減災に向けた様々な取組みについて、関係機関と共有・連携しながら進めているところです。



2 富山市洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップとは

■新しい洪水ハザードマップを作成した理由

- 近年の降雨の強度化
(「〇年に1度の激しい雨が～」 「1ヶ月分の降雨が～」という報道)



- 水防法の改正により、ハザードマップのベースとなる「河川がはん濫した場合の浸水の範囲と深さを想定した図面」を作成する際に想定する降雨の強さがこれまでより強い雨となった。
(例) 神通川 150年に1度の降雨
井田川 100年に1度の降雨
白岩川 50年に1度の降雨

→ 概ね1000年に1度程度
(冊子P6参照)



はん濫した場合に想定される浸水の範囲が広く深くなる



洪水ハザードマップの再作成

洪水ハザードマップとは

■何を対象とするか

→下記の14河川のはん濫による浸水

○国管理河川

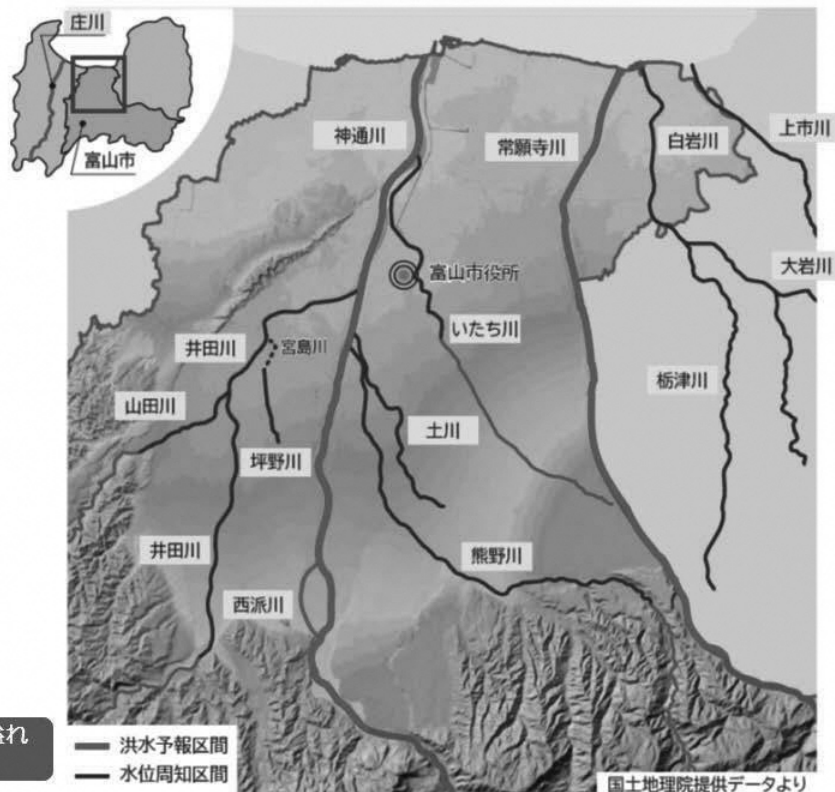
- ・庄川 ・常願寺川
- ・神通川 ・西派川
- ・井田川
- ・熊野川（下流）

○県管理河川

- ・熊野川（上流）
- ・いたち川 ・土川
- ・山田川 ・坪野川
- ・上市川 ・白岩川
- ・大岩川 ・栃津川

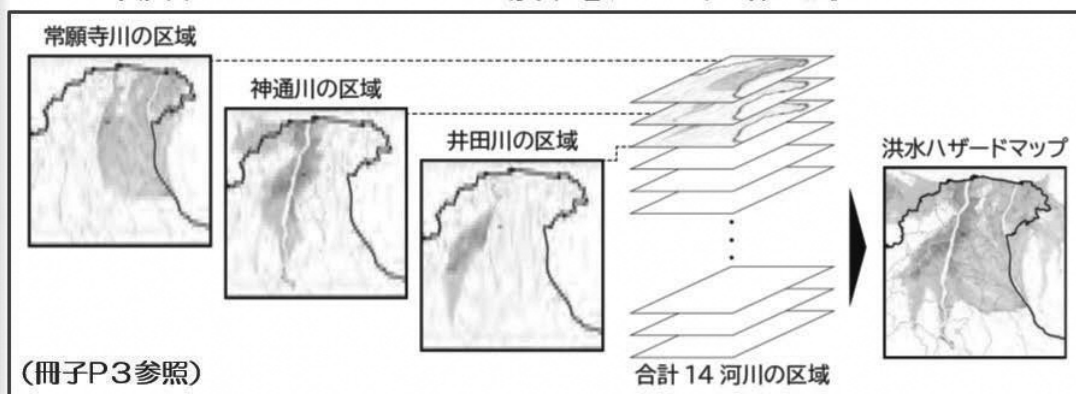
（冊子P13参照）

※上記以外の水路や側溝の溢れによる浸水は対象外



洪水ハザードマップにおける浸水想定

■富山市洪水ハザードマップ上の浸水想定区域の作成方法



（冊子P3参照）

- ・河川毎の浸水想定区域図を重ね合わせ、その地点で一番深い浸水深さを表示
- ・同じ河川でも、堤防の決壊・あふれ出る場所により実際の浸水影響が異なる

すべての対象河川の浸水の恐れを網羅した、その土地での浸水リスクを表すもの。必ず表示された範囲、深さの浸水となるものではない

富山市洪水ハザードマップは、すべての河川が同時にはん濫することにも対応できるよう、すべての河川の影響を重ね合わせて表示

浸水継続時間

■ 浸水継続時間

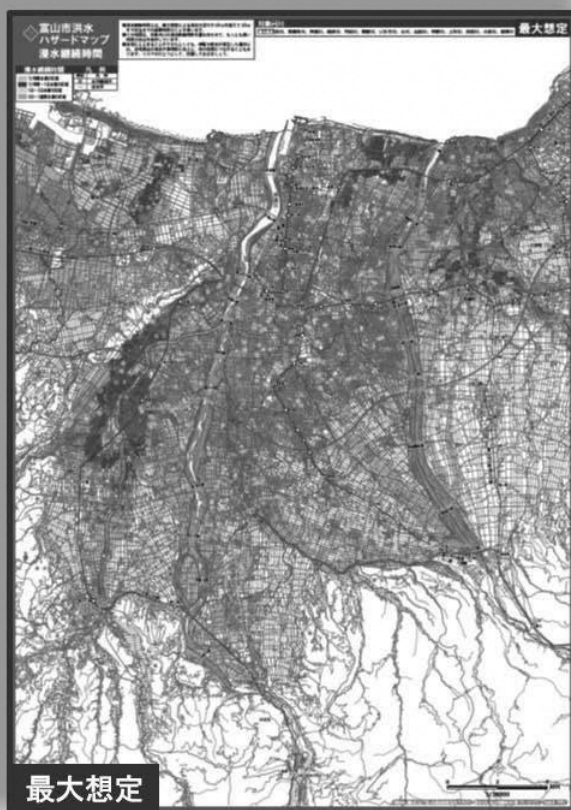
最大想定 において
浸水深さが50cmを超えて
50cmを下回るまでの時間
(移動が困難な時間)

勾配のないところや、窪地、
低地、浸水深の深いところ、
廃川跡などにおいて、時間が
長くなる傾向にある。

避難先や在宅避難の判断材料。

浸水継続時間

- 12 時間未満の区域
- 12 時間～1日未満の区域
- 1日～3日未満の区域
- 3日～1週間未満の区域



富山市洪水ハザードマップの見方・使い方

■ 洪水ハザードマップの見方・使い方を説明した動画

- 時間 約17分
- 内容 マップの見方、使い方
避難のタイミング
避難行動と避難方法
情報の入手
日頃の備え

※5分にまとめた
概要版も収録

- ・インターネットでも視聴可能
⇒富山市ホームページから
動画サイトへアクセス
- ・DVDの貸出もあり
⇒河川課または地区センターに
お問い合わせください



3 洪水からの避難

令和元年台風第19号等を踏まえた避難のあり方

■避難とは、「難」を避けること

- ・安全な場所にいる人は、避難の必要はない！
(在宅避難も避難の一つ)

■警戒レベル3・4で避難！

- ・警戒レベル4で「危険な場所から」全員避難！

■豪雨時の屋外避難は危険！

- ・早めの避難を心がけましょう！

■避難先の分散化



避難先と方法を事前に検討

- ・市町村が指定する避難場所以外への避難も選択肢
例) 浸水影響の無い友人・知人、親戚宅への避難
地域で定めた民間施設への避難
在宅避難(浸水深50cm未満が望ましい)

洪水害発生前の避難行動の流れ

気象情報や、市町村が発令する「避難に関する情報」に
注意し、タイミングを逸することなく避難することが重要！

	警戒レベル	市町村が発令する避難情報	警戒レベル相当の情報(例)
危険の前ぶれ	2	避難行動の確認	氾濫注意情報 大雨注意報 等
逃げどき	3	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報 大雨警報 等
全員避難	4	避難勧告 避難指示(緊急)	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
災害発生	5	災害発生情報	氾濫発生情報 大雨特別警報 等

危険の前ぶれ

準備

逃げどき

避難

全員避難

速やかに
避難

警戒レベル4避難勧告で
危険な場所から避難です



命を守る
行動

避難所の開設・運営の流れ(例)

指定避難所は、使用可否を判断した後、開設を決定し、避難者の受け入れを開始します

避難所としての使用可否の判断

① 避難所施設の開設	【主に行政】(市区町村の開設担当者や施設管理者)
② 施設内外の安全点検	● 施設を開錠後、施設の安全確認を行う ● 市区町村の災害対策本部と連携し、開設の可否を判断する
③ 避難所の開設決定	
④ 避難者の受け入れ	● スペースの確保・避難者の誘導・受け入れ
⑤ 避難者の把握	● 避難者名簿の作成
⑥ 備蓄物資の配布	● 避難者の状況を把握し、備蓄物資を配布
⑦ 運営の本格化	● 運営体制の確立・避難所機能の確保(トイレ・スペース等) ● 生活ルールの設定・多様な被災者への対応・健康管理・衛生管理など質の向上 ● 在宅避難者への物資・情報等の提供 ● 災害ボランティアを活用した運営

協力
行政
自主防災
組織等
避難者

避難所における感染症対策

避難所の運営

- 基本的な衛生対策の徹底！
- 定期的な換気や清掃の実施！
- 避難所のレイアウトや動線の検討！

⇒ 3密対策

避難所開設・運営マニュアルの見直し

R2年7月29日更新

その他の対策

- 避難所運営に必要な衛生用品の備蓄！
- できるだけ多くの避難所を開設！

⇒ 3密対策

富山市公民館研修会

古沢地区 古沢自治公民館
古沢自治会長 長谷川敏博



古沢地区の概要
古沢地区は、富山市の南西部に位置し、古沢川が流れる。人口は約1,000人、面積は約1,000ヘクタールである。

古沢地区の歴史
古沢地区は、古くから農業が盛んである。古沢川の水を利用し、稲作が行われてきた。また、古沢地区には、古沢神社など、古くからの神社がある。



古沢地区の現状
古沢地区は、近年、人口が増加している。また、農業の機械化が進み、生産性が向上している。しかし、高齢化が進んでいるため、地域活動の重要性が増している。

地域の歴史祭りで紹介

自然豊かな田園地帯

古沢地区は、自然豊かな田園地帯である。古沢川の水を利用し、稲作が行われてきた。また、古沢地区には、古沢神社など、古くからの神社がある。

1 古沢地区および古沢公民館の位置



1

2 古沢地区の概要

古沢地区は、奥羽丘陵の南西側に位置し、南端には北陸自動車道（富山西IC）が東西に走るのどかな田園地帯です。

ファミリーパークや古沢古墳、杉谷古墳群、西金屋の釜跡など史跡豊かな自然あふれる地域です。

また、ガラス作家の育成とガラス芸術の発信基地「グラス・アート・ヒルズ富山」や富山大学附属病院があり、加えて平成29年度より第2期奥羽南部企業団地造成工事が実施されております。



2

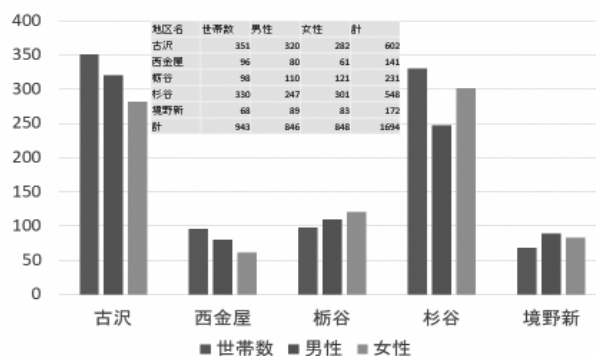
3 古沢自治公民館

- 設置日
平成8年4月
- 施設等
平屋建て
約149㎡
- 主な部屋
 - ・ 大集会場
35畳(和室)
 - ・ 小集会場
12畳(和室)
 - ・ その他
台所、倉庫、トイレなど



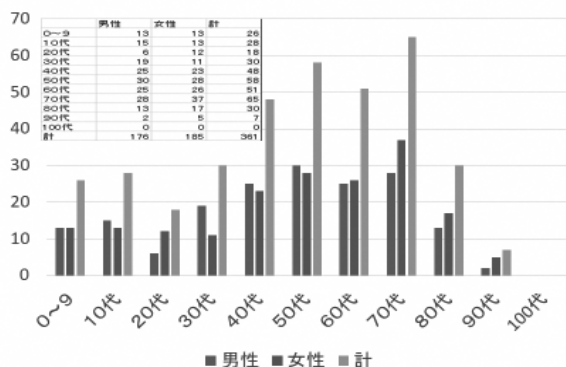
3

4 古沢地区自治会別人口・世帯数 (R2年6月現在)



4

5 古沢自治会の年齢別人口



5

6 公民館行事 (1) 花見会 平成31年4月10日(日) さくらの園において



古沢長寿会会員等38名参加

6

6 公民館行事 (2) 獅子舞

古沢獅子舞保存会

古沢神明社に奉納
平成31年4月13日(日)



獅子舞練習風景
令和2年3月30日(日)



7

6 公民館行事

(3)「第9回仁右工門まつり」

令和元年10月20日(日)



主な内容

- ・仁右工門さんのお話
- ・津軽三味線ライブ
- ・里の助と子供達のふれあい
- ・古沢甚句
- ・カラオケ大会
- ・越中おわら踊り
- ・お楽しみ抽選会

166名参加
実行委員会

8

6 公民館行事 (4) 古沢用水について

今から約310年前、「古沢屋仁右衛門」という人が、遠く山田川の上流の袋谷(市立音川小学校辺り)から用水を引く事を富山藩(2代藩主: 前田正甫)に申し出て、私財を投げ打って、総延長約17kmに及ぶ「仁右衛門用水」を造った。

難事業であったことから富山藩が後を引き継いだ。(1720年)その時から「古沢用水」と改名された。



9

6 公民館行事 (5) 健康展で作品発表

令和元年10月24日、25日

市立古沢公民館(地区センター)



10

6 公民館行事 (6) しめ縄作り

令和元年12月26日(日)

古沢自治公民館において



古沢神明社本殿に飾り付け

11

6 公民館行事 (7) 地域の絆「七夕作戦」

令和2年7月11日(土)～同8月7日(金)



古沢交差点付近 高さ約20m



12

7 地域の安全・安心

(1) 交通安全トーマポール(古沢交差点付近)



平成24年4月に設置



令和2年4月に設置

13

7 地域の安全・安心

(2) 大関朝乃山の応援



平成28年3月12日に設置(太刀の岩)

14

7 地域の安全・安心

(3) 大関朝乃山の応援



平成28年8月7日に設置



令和元年5月1日に設置

15

7 地域の安全・安心

(4) 大関朝乃山の応援



令和2年5月1日 ぶりのぼりを設置

16

7 地域の安全・安心

(5) 大関朝乃山の応援



令和2年1月 歌舞伎朝乃山



令和2年1月 横綱土俵入り

17

7 地域の安全・安心

(6) 大関朝乃山の応援



真ん中の大きいのが
朝乃山関



石絵番付の設置(令和2年7月14日)

18

8 今後の課題

○主な現状

- (1) 少子高齢化の対応
 - ・ 古沢小学校全校児童が40名
 - ・ 独身者が増加
 - ・ 結婚したら親と別居
 - ・ 農業従事者(後継者)がいない
 - ・ 空き家の増加
- (2) 地域連帯感の希薄
 - ・ 地域行事の参加者が少ない
 - ・ コロナの影響から今後の見通し
- (3) 公共交通機関の縮小
 - ・ 買い物難民
 - ・ 高齢ドライバーの増加

19

9 終わりに

- ・ 時代の流れによる環境の変化に合わせ、古沢町内に住んで良かったと思われるように、「古沢自治公民館」を地域の拠点とし、教育・文化・地域の福祉の増進に努めていきたいと思っておりますので、何卒、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。
- ・ 御清聴、有難うございました。

長谷川 敏博

20

令和 2 年度
富山市公民館研修会（前期）

水橋館町公民館

水橋館町公民館活動

一昨年まで町内会長が公民館長を兼ねていた

町内行事と公民館行事の区別が
ついていない

水橋館町 町内会長 大野 雅司
(2017・2018年度公民館長)

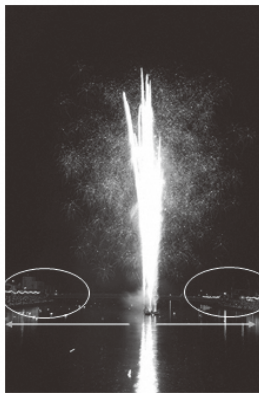
町内位置図



西は浜黒崎、東は滑川

富山湾まで1km弱であり、橋祭り会場
までは、250m程度の位置にある

橋まつり風景



公民館事業

- ・提灯・吹き流し吊り
取り外し作業
- ・翌日の清掃作業

川幅80m程度

川の真ん中から打ち上げる花火は、
非常に近く迫力満点

川の両サイド、橋の上の提灯や吹き流し
吊り、取り外し、祭りの翌日の清掃も公民
館事業としている

公民館と神社



公民館隣に町内独自で神社を抱えている

宮の神事も公民館活動の一つ

町内情勢

町内軒数＝141世帯・アパート30世帯

事業所(店舗のみ含む)＝5軒

空家軒数＝25軒

町内会費＝1,000円／月(宮・公民館修繕費積立金400円／月 含む)

世帯数の減少
空き家、空き地が増えている

少子高齢化

活動・行事

長年にわたり、町内会長と公民館長を兼ねていたため町内行事と
公民館行事の区別がついていない

※ 人集め予算・行事案内＝町内会長に依存

※ 補助金はすべて＝納涼祭への補填

但し、いつでも **ONE TEAM** で楽しく

納涼祭・校下の運動会・新年会 ?

川をきれいにする日(下条川堤防の除草)・汚泥収集への参加
町内美化活動・花街道づくり

春祭り・秋祭り(町内単独でお宮さんを抱えている)

公民館行事と町内行事の区別がはっきり
とはついていないが、団体が協力し合い
すべての行事をみんなで！

公民館のめざすもの

お年寄りにやさしい町内づくり

子供を育てる町内づくり

会話のはずむ町内づくり

小学生 18名

顔合わせから会話へ
会話からコミュニケーションへ

公民館行事・神明社神事

(市委属行事・町内行事)

(神輿保管・直会)

公民館長



町内会長



宮総代



生産組合長

各団体町内会長を中心に連携

公民館を少しでも利用することがあればすべて公民館行事といった認識
である

納涼祭風景



メインの納涼祭準備風景

高机を準備(高齢者用)

朝9時から11時30分までに準備終了
午後4時から開催

納涼祭計画

* ふれあい納涼祭 2019年8月3日(土)

・町内会・理事・婦人部・児童クラブ

* 準備の軽減(熱中症対策)

- ・提灯は飾らない(はだか電球)
- ・大きな看板は飾らない(舞台のみ)
- ・焼きそば、お寿司、どんどん焼き等は既成のもので
- ・枝豆は冷凍
- ・トウモロコシは各自家庭において茹でくる
- ・町内の電気屋さんも後継ぎなし

熱中症対策で準備時間は短く

子供・高齢者のためPM8:30で終了

納涼祭の成果

- ※ ビンゴゲームを始めた(抽選会もあり)
- ※ 空くじなしとした

≒80名 → ≒150名の参加へ

- ※ 高机を準備した

滞在時間が大幅に長くなった(特に高齢者)
会話が多くなった
後片付けの人数が増えた

高机が好評

ビンゴゲームが好評

空くじなしが好評

こども神輿練り歩き風景

神輿は公民館で保管している



神輿は公民館で保管

町内独自の神社であるため練り歩きも公民館行事の一環として捉えている

校下納涼祭準備風景



ふるさと文化祭準備風景



校下納涼祭の準備、後片付け等の協力も公民館長の役割

ふるさと文化祭の準備、後片付け等の協力も公民館長の役割

美化運動
(堤防の除草作業)



草刈りに必要な器具は公民館で保管

これからの公民館活動
親密な交流－3密＝活動停止

- ※ 新生活様式を順守(マスク、アルコール清拭等)
公民館に常備する必要あり
使用したものは必ず消毒又は廃棄
- ※ 密を避けるだけのスペースがない
参加人数の制限
食事や会話ができない
少人数での集会

楽しみや親しみが奪われる＝活動気力の衰退

今後の公民館活動の悩み

コロナウィルス感染防止

これからの公民館活動
親密な交流－3密＝活動停止

施設の改善

- ※ 換気のできるエアコンの導入
- ※ 隔壁用クリアボードの導入
- ※ 高機能空気清浄機
- ※ 陰圧装置？

助成の対象になるのはいつ？

今後、公民館建て替え時の注意事項も必要？